



## 愛媛県消防学校様よりご依頼いただき救助科の講師を賜りました。

愛媛日産自動車株式会社は、愛媛県消防学校様のご依頼にお応えし、救助器具取り扱い訓練「交通救助」次世代自動車の車両構造と題して、今後増えていくことが予想されている電気自動車の構造や大容量バッテリーの性質、交通救助の際に注意すべき電気自動車のポイントなど、実際の事故現場で迅速且つ安全に救助が行なわれることと、救助現場の第一線で活躍していただいている消防士の方々が安心して電気自動車と向き合うために自信を持っていただくことを目的に講習会を開催しました。受講生は21名で皆さんは有事を想定しさまざまな質問を受けて回答させていただきました。愛媛県下でこれからのEV販売を担っている私たちも、ユーザーの皆さまが安心して生活をおくることのできるまちづくりには“備え”はとても重要だと感じました。真剣に聞き入っていただいた消防士さんにあらためて感謝感激の1日でした。



最初の1時間は座学にて電気自動車のしくみを解説



かなり真剣に聞き入っていただき講師も緊張しました。



工場で実際の車両で救助に必要な知識の更新と確認を実施  
車輻の下回りを見て電気自動車の構造を知る



バッテリー保護システムの確認、万一の火災現場での的確な指示が出せるための知識を身につける

消防士の皆さんのおかげで安心して住める街が出来ています。

ありがとうございました。